【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【公開番号】特開2015-156884(P2015-156884A)
【公開日】平成27年9月3日(2015.9.3)
【年通号数】公開・登録公報2015-055
【出願番号】特願2014-31908(P2014-31908)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｌ　5/24　(2006.01)
Ａ４７Ｌ　5/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｌ　5/24　Ａ
Ａ４７Ｌ　5/30　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成28年1月29日(2016.1.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ハンドルと吸口体との間に電動送風機とダストケースとを備える電気掃除機において、
前記吸口体は、
電動機と、
該吸口体が清掃面へ設置されたことを検知する検知スイッチ部と、を有し、
前記電動機は、前記吸口体の長手方向の一方側に配置され、
前記検知スイッチ部は、前記吸口体の長手方向の他方側に配置される
ことを特徴とする電気掃除機。
【請求項２】
前記吸口体は、
前記吸口体の長手方向を回転軸として回転可能な吸口継手と、
前記吸口継手が直立した状態で係止する継手ロック機構と、を有し、
前記継手ロック機構は、前記吸口体の長手方向の他方側に配置される
ことを特徴とする請求項１に記載の電気掃除機。
【請求項３】
前記吸口体は、
前記電動機への給電を制御する回路基板と、該回路基板へ配線されるリード線と、リード線係止部と、を有し、
前記回路基板は、前記吸口体の長手方向の他方側に配置され、
前記リード線係止部は、前記リード線と前記継手ロック機構との間に位置する
ことを特徴とする請求項２に記載の電気掃除機。
【請求項４】
前記吸口体は、
前記継手ロック機構が前記吸口継手ともに回転動作する係止部と、
前記吸口継手が直立した状態で前記係止部を固定する板バネと、を有する
ことを特徴とする請求項３に記載の電気掃除機。
【請求項５】

前記検知スイッチ部は、前記電動機へ供給する電力のＯＮ－ＯＦＦを行う検知スイッチと、前記清掃面と接する床面検出車輪と、前記床面検出車輪が前記清掃面へ接することにより発生するモーメントにより、前記検知スイッチをＯＮにするよう回動する腕部を備えた回動軸と、前記回動軸に設けられ前記腕部を前記検知スイッチがＯＦＦの方向へ回動させる力を発生させるコイルバネと、を有し、

前記検知スイッチと前記コイルバネは吸口体上下方向に重なって設けられている

ことを特徴とする請求項１乃至請求項４のいずれか１項に記載の電気掃除機。